

金沢美術工芸大学 令和5年度学校推薦型選抜 試験問題

学科・専攻	第2次選考試験問題
インダストリアル デザイン専攻	実技試験 厚さ1mmの金属板を加工してできる、使いやすく美しい ペーパーナイフをデザインしなさい。
工芸科	実技試験 与えられた「りんご」と「アルミホイル」をモチーフとし、 水粘土を用いて自由に立体表現しなさい。

- ※ 条件等は、次ページ以降の試験問題をご覧ください。
- ※ 第1次選考は書類審査です。
- ※ 芸術学専攻の第2次選考は「面接」のため、試験問題はありません。

令和5年度学校推薦型選抜第2次選考 実技試験

金沢美術工芸大学美術工芸学部 デザイン科 インダストリアルデザイン専攻

■問題

厚さ1mmの金属板を加工してできる、使いやすく美しいペーパーナイフをデザインしなさい。

■デザインの条件

- 1、板を切り出して曲げたり、折ったりするのは良いが、溶接など接着は不可。
- 2、主に以下の3つの機能を考慮してください。
 - ・封筒を開け易いカタチ。
 - ・持ち易い本体形状。（異素材を組み合わせないこと）
 - ・使わない時も美しい抽象形状。
- 3、造形・色彩は自由に考えてください。
- 4、与えられたケント紙（A4）でモデルを作り、形をセロテープで固定して下さい。
- 5、デザイン検討モデルをケント紙で5個以上制作し検討すること。

■提出物

- 1、最終提案の着彩スケッチ：B3用紙1枚
 - ・提案するデザイン1点を、わかりやすく精密に描いてください。
 - ・デザインポイントを用紙の余白にイラストや文章で簡潔に表現してください。
- 2、最終提案のデザイン検討モデルを所定の貼り付け用紙（A4）に貼って提出してください。
- 3、草案用紙：A3用紙2枚
 - ・異なるアイデア、形、機能など考えたことを表現してください。
- 4、デザイン検討モデル貼り付け用紙：A3用紙2枚
 - ・デザイン検討モデルを全てセロテープで貼り、何を検討したか記載して下さい。

*1と2と3を別紙のレイアウト図を参照し、スチレンボードに貼り付けてください。

■注意

- 1、提示したサンプルは参考とし、とらわれないでください。
- 2、与えられたサンプル、材料、道具類は試験終了後に回収します。
- 3、この問題用紙も提出してください。

令和 5 年度

金沢美術工芸大学 工芸科 推薦入試

実技試験 (立体表現)

令和 4 年 11 月 26 日 (土曜日)

午前 8 時 30 分～12 時 30 分

問題

与えられた「りんご」と「アルミホイル」をモチーフとし、水粘土を用いて自由に立体表現しなさい。

条件 1. 「りんご」の大きさ、個数は自由とする。

2. 「アルミホイル」の芯はモチーフではない。「アルミホイル」の扱いは自由とする。

3. 解答作品は塑像粘土板からはみ出さないこと。

4. 粘土は必要な量だけ袋から取り出して使用すること。

モチーフ：りんご 1 個 アルミホイル 1 巻

配布用具：水粘土 1 kg×8 個、粘土板大（練り用）、粘土板小（塑像用）